

ひとまわり大きな直播たまねぎの作り方

道総研 十勝農業試験場 研究部 生産環境グループ・地域技術グループ
道総研 北見農業試験場 研究部 地域技術グループ

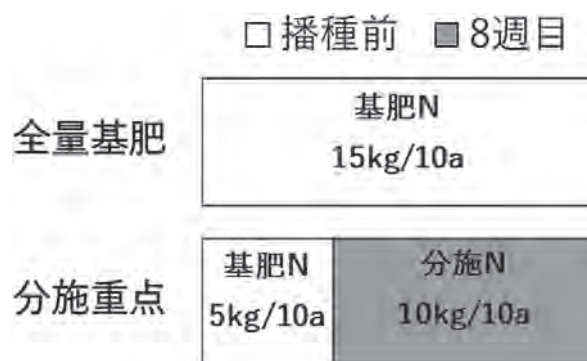
1. 成果の概要

- (1) 窒素吸収量が増えると、たまねぎの球は大きくなります。L大規格（横径8～9cm）以上の球を過半数とするためには、約16kg/10aの窒素を吸わせる必要があります。
- (2) 直播たまねぎの窒素吸収量は播種10週目から急増します。これに合わせて、効率よく窒素を吸わせてやることで、球の肥大を改善できます。
- (3) 窒素の全量を、播種前：8週目＝1：2として分けて与える（分施重点）ことで、雨の多い年でも大球を生産し、収量を安定させることができます。

2. 成果内容

窒素分施とは？

窒素を播種前と生育途中の2回に分けて与える施肥法



窒素吸収量と球の大きさの関係

一球重の平均をL大規格相当の230gにするためには16kg/10aの窒素吸収が必要

